

湯山・日浦の福祉だより



竹の子



編集・発行
湯山地区社会福祉協議会
松山市役所 湯山支所内
☎(089)977-0502

令和五年度においては、ワクチンや治療薬の普及、検査体制・医療提供体制等の整備などにより、感染リスクがひきまげられて、経済社会活動の継続が可能となり、これまで開催できな

湯山地域の皆様におかれましては、日頃より湯山地区民生児童委員協議会の活動にご賛同とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。令和二年の春以降この三年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会構造に大きな変化をもたらし、近年においても、新たなウイルス株が次々と出現して継続的に流行し、未だ収束の兆しが見えず、我々民生委員・児童委員の活動にも大きく影響し、その活動内容も自粛せざるを得ない状況にあります。

誰もが安心・安全で穏やかに暮らせる福祉のまちづくりを目指して

湯山地域の皆様におかれましては、日頃より湯山地区民生児童委員協議会の活動にご賛同とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。令和二年の春以降この三年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会構造に大きな変化をもたらし、近年においても、新たなウイルス株が次々と出現して継続的に流行し、未だ収束の兆しが見えず、我々民生委員・児童委員の活動にも大きく影響し、その活動内容も自粛せざるを得ない状況にあります。



湯山地区民生児童委員協議会
湯山地区社会福祉協議会
会長 秋山 啓二

も少子・高齢化や人間関係の希薄化などが進行する中、コロナ禍も加わって、地域社会における課題はより深刻化しつつあります。また、世界情勢も混迷を極め、原油価格や物価の高騰などが人々の暮らしを直撃しており、複雑・多様化する福祉問題の根本にある生活困窮と社会的孤立への対

の「見守り役」「身近な相談相手」として、訪問はもちろんのこと、電話・スマートフォン等を活用して、試行錯誤しながら活動する中、今年度は、独居高齢者が体調不良で寝たきりになったり、連絡が取れなかったりするケースが増え、状況が、地域のつなぎ

役として活動を重ね、地域住民の身近な相談相手として、人々の笑顔・安心・安ん心を守り続けられるよう、常に地域住民に寄り添い、皆様と手を携えながら地域づくりに努めたいと思っております。

これから、地域福祉を担うボランティアとして、子どもから大人まで安心して暮らせるよう、地域の関係機関・団体や住民との連携体制を構築し、住民参加で支え合う地域・まちづくりに向け、誰もが「安心・安全で穏やかに暮らせる福祉のまちづくり」をさらに目指し、私たち民生委員・児童委員が一丸となって、地域住民の皆様とともに協力し、よりよいまちづくりに少しでもお役に立てるよう取り組んで参りたいと思っております。

どうか今後も、地域住民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

役として活動を重ね、地域住民の身近な相談相手として、人々の笑顔・安心・安ん心を守り続けられるよう、常に地域住民に寄り添い、皆様と手を携えながら地域づくりに努めたいと思っております。

これから、地域福祉を担うボランティアとして、子どもから大人まで安心して暮らせるよう、地域の関係機関・団体や住民との連携体制を構築し、住民参加で支え合う地域・まちづくりに向け、誰もが「安心・安全で穏やかに暮らせる福祉のまちづくり」をさらに目指し、私たち民生委員・児童委員が一丸となって、地域住民の皆様とともに協力し、よりよいまちづくりに少しでもお役に立てるよう取り組んで参りたいと思っております。

令和5年 共同募金のお礼

令和5年度は、651,646円の募金が集まりました。

令和5年度の共同募金は、湯山・日浦地区の地域協働団体（湯山地区連絡協議会・日浦区長連合会）、各町内会（自治会含む）、事業所の皆さまのご協力により、下記の募金を集めることが出来ました。厚くお礼申し上げます。

湯山地区社会福祉協議会では、この共同募金による地元分配金を元に、湯山小・中学校、日浦小・中学校、湯山・日浦地区高齢者クラブ、湯山・日浦地区いきいきサロンなどへの助成や健康講座の開催等を計画しています。今後とも、皆様のご協力をお願い申し上げます。

共同募金		令和4年度	令和5年度
内 訳	湯山地区個別募金	671,550	448,200
	日浦地区個別募金	41,100	41,100
	大口募金	166,636	162,346
合 計		879,286	651,646

なお、令和5年度の共同募金大口寄付者（1,000円以上）は、次の通りです。

奥道後「壱湯の守」、ハッピー薬局 末町店、矢野内科クリニック、ローソン 末町店、アトラス奥道後、サンリベラル道後、デイサービス愛と心えひめ、渡部理容室、(株)ダスキン高野支店、向井昭則、(株)アスティス、(有)かどた商会、でんぷん、東洋電話(株)、(有)えひめ保険センター、ほし接骨院、DOG SALON HACHI、オリタ総業(株)、(株)坂本重機建設、(有)愛媛新聞エリアサービス奥道後、(株)ライト通信、せせらぎ亭、竹山荘、酒井文男(酒井印刷)、辻田耳鼻咽喉科、板橋電気設備、宮内消化器科内科、山口ドライセンター、松山市農協湯山支所、高須賀公益葬祭、栗林病院、(株)石岡表具内装、富永俊廣、(株)ハシダ(橋田通信)、石川歯科、インスACT 1、高齢者総合福祉センター道後、湯山漁業協同組合、(株)ゆうクリエイティブ、湯山猟友会、Réve、セブンイレブン 松山湯の山店、秋山啓二、永井清美、青井真須美、田和仁子、山本早苗、富永幹子、秦民子、石山正明、長野寿美子、山本清美、藤本里美、泉久美子、藤本敏子、藤原宏美、高田瑞穂、井上正典、原和歌（順不同・敬称略）の皆さまです。

あとがき

福祉だより「竹の子」をお届けします。一月一日の能登半島地震の発生、翌二日の航空機衝突、炎上事故と衝撃的な今年の幕開けでした。穏やかな日常を願うばかりではありませんが、このような機会をきっかけに、近い将来やってくるであろう南海トラフ巨大地震に対する備えを改めて見直してみたいと思えました。自分の命がまず一番と考え、その上で世代を越えたご近所の助け合いも大切に考えて行きたいと思っております。（富永・山本）

湯山地区人口世帯数

令和4年、令和5年12月1日現在

		令和4年	令和5年	
湯山	人 口	男	3,761	3,722
		女	4,261	4,198
		計	8,022	7,920
世 帯		3,769	3,764	
日浦	人 口	男	120	120
		女	144	135
		計	264	255
世 帯		160	157	

湯山支所就任にあたって



松山市役所湯山支所
支所長 山内 利博

地域の皆様には、昨年四月に湯山支所に着任以来、大変お世話になり、心から感謝申し上げます。本市では、『坂の上の雲』をめぐらして」をまちづくりの基本理念として掲げ、松山ならではの地域固有の資源を活用した個性あるまちづくりを進めてきました。それは、単に新しいものを作るだけでなく、地域で古くから培ってきた、既存の地域資源を最大限活用し、夢や希望を持ちながら、「物語」が感じられるまちを目指す取り組みです。昨今は、公共的なサービス提供を、行政だけではなく、住民団体やNPO、企業などが、それぞれ役割分担して行うという考え方も広がりつつありま

す。また、子育て支援や高齢者の見守りなどへのきめ細やかな対応や、災害時における即応性のある住民同士の相互扶助などは、住民にとって最も身近な存在である地域コミュニティが受け皿となることが期待されます。今後、住民自らが参画するまちづくりや福祉活動などはさらに重要なものになると思います。湯山支所職員一同、微力ではありますが、親しみやすい窓口対応に努めながら歴史ある湯山・日浦地区のまちづくりや地域活動のお手伝いをさせていただきます。今後ともよろしくお願いたします。

民生委員就任にあたって



高田 瑞穂

長くこの地区で生活をしてきましたが、退職するまで日中勤務していたこともあり、地域の為に十分にかしってきたことがなかったように思います。この話を頂いた際、お受けしていいものかはじめ悩みましたが、介護している父自身が地元のため頑張っている姿を見てきたこともあり、仕事一心だった私ですが「これからは地域のために何かお役に立てれば」という思いで、お引き受けさせていただきます。いざ始めてみると、わからないことばかりで戸惑うこともありましたが、皆様にご教示頂きながら、

自分にできることに一生懸命取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願い致します。



健康講座

「救命講習会」を終えて

藤原 宏美

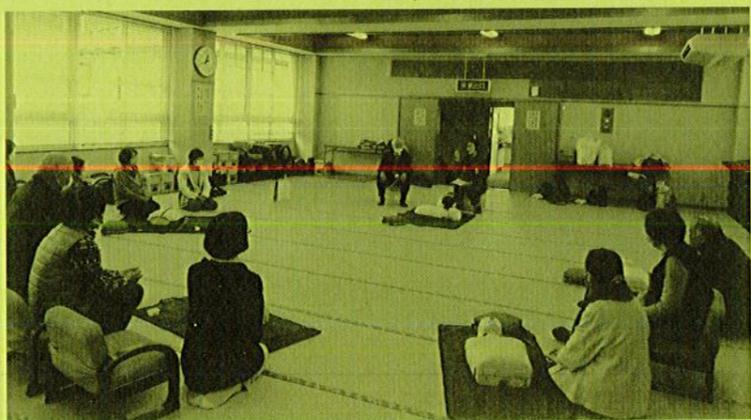
「バージョンアップ」を体感した充実の約二時間でした。参加した民生委員は、計十二名。ほとんどの方が「以前、学級PTAとして参加した事が有りませう！」というメンバーです。私自身も同様で、数年前に一度受講したものの…かなりうる覚えの状態でした。

<民生・児童委員/主任児童委員>

担 当 地 区	委 員
米野町・大井野町・九川・東川町	(副) 永井 清美
川の郷町・福見川町・河中町	長野 寿美子
水口町・藤野町・青波町・玉谷町	藤本 敏子
湯山柳・宿野町・末町・杉立町・上伊台町の一部(上萱谷)	(会長) 秋山 啓二
湯の山1丁目～4丁目	藤原 宏美
湯の山5丁目～8丁目	泉 久美子
湯の山東1～5丁目	(局長) 田和 仁子
食場町・上高野町	(会計) 青井 真須美
高野町・溝辺町の一部(市ノ井手)	高田 瑞穂
溝辺町の一部(一区、四区、桜ヶ丘)	山本 清美
溝辺町の一部(二区、倉敷、新倉敷、中道後ハイツ)	山本 早苗
溝辺町の一部(八幡上、八幡下)	藤本 里美
溝辺町の一部(白石北、白石西、白石南)	富永 幹子
県営溝辺団地(溝辺町乙7)	石山 正明
県営溝辺団地(東野3丁目甲301)	秦 民子
主任児童委員(湯山地区)	原 和歌
主任児童委員(日浦地区)	井上 正典

<みまもり委員>

河中町・東川町・福見川町・川の郷町	永井 千草
藤野町・水口町・青波町・玉谷町	西原 利枝子
九川町・米野町・大井野町	山内 幸子
食場町・上高野町・湯山柳・宿野町・末町・杉立町・湯の山・上萱谷	門屋 恵
溝辺町の一部(一区、四区、桜ヶ丘、市ノ井手) 高野	日野 つたえ
溝辺町の一部(白石)	永井 悦子
溝辺町の一部(八幡上・下)	白川 薫
溝辺町の一部(二区、倉敷、新倉敷、中道後ハイツ)	徳山 真由美
県営溝辺団地(東野町分)	濱田 理恵
県営溝辺団地(溝辺町分)	東 さゆり



さて、冒頭の「バージョンアップ」とは時代の流れに応じた最新の内容であったという事です。大きく二つの違いがありました。一つ目「見知らぬ人には人工呼吸をしない」、二つ目「傷病者の口をハンカチ等で覆うこと」。つまり相互に感染症を防ぐという配慮なんです。



個人的に、参加して良かったと感じたのは心臓マッサージの最適なリズムを覚えられた事です。講師の方から「もしもしかめよ」の歌のリズムで胸骨圧迫するのが理想的だと明快に教えて頂きました。最後になりますが「発見して行動する事が一番大切」この言葉を胸に刻んで緊急事態に力になる人で在りたいと思います。